

シルバー 人材センター会報

社 团 法 人

流 山 市

シルバー人材センター

事務所

流山市東初石3-103-18

電 話

0471-55-3669



さらに躍進を目指して
第二回 理事会

特 集 63 年 理 事 の 言 葉

心に收めております。
今までに教えられたことを

顧る
会長 清水 三朗
私は就任して

顧る
二年余りになり
ました。何もお役にたつことなく過ぎ汗顏の至りです。

市長さんの御高配と関係者各位の御尽力により市の北端にあつた事務所の中北部への移転も実現し会員の増と就業機会の増を齎らしセンターの発展に力を致されました。

尚、十月一日の市広報「ながれやま」にセンターのことを掲載していただき一層の発展に寄与されることと期待するものです。

このように御支援を得られるのも会員皆様の陰日向ない働く熱意に対する賜物と深くした。



私の希望

副会長

椎名 清

会員皆様の御
支援で、理事(副
会長)に就任し

て三年になります。



顧る
会長 清水 三朗
私は就任して

顧る
二年余りになりました。何もお役にたつことなく過ぎ汗顏の至りです。

シルバー人材センターの就業形態は地域社会に密着した補助的、短期的な仕事で雇用関係ではない就業であるといふことがポイントです。従つて、就業会員が作業条件等について直接発注者と交渉することのないよう周知することが必要です。

八王子シルバー人材センター視察で、事務所選定上の条件について痛感、会報四号に。副会長就任について、会報五号に掲載して戴きました。

今、私たちは、何をどう考え、どうすればよいかに希望と意見を発表して皆様方に御批判をお願いします。

実践記録の活用

反省の繰り返しによって進歩と発展のあることを確認し活用したい。

義務先行

人権尊重、社会連帯性、義務先行は、民主社会の鉄則である。私は特に主張したい。昔のカルタに「論より証拠」理論より実践が重要、先行を教えていると信じたい。

公益性と公共性

私たち会員が就労しその酬を戴くことは当然であるが、それと同時に公益性、公共性を重視して活動したい。

女性会員の募集と期待

会員の就労と女性の特性を

尊重し、ホームヘルパーとして活動して戴きたい。

入会希望者の研修、女性理事の選出も重要である。

健康・個人衛生

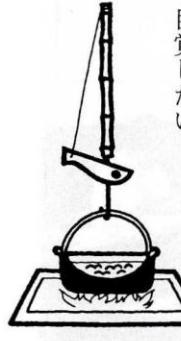
「医師・看護婦は側面より、人は百才まで」と柏市開業医の先生は今から二十年前にいわれた。

社団法人の確認と

活動の活性化

会員は、社団法人山梨市シルバー人材センターの会員である。就労は会長よりの指示により会員として自覚のある就労でありたい。

自覚したい。



私の抱負

第一地区理事 山田 富雄



会員の皆様が新役員に何を望まれているかは

知る由もござい

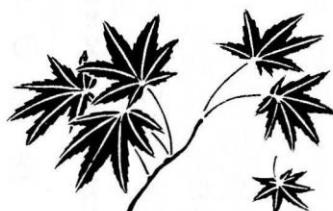
ませんが会報の発行を機に私の抱負を述べさせて頂きます。これは私の努力目標であつて

国会の場で野党の言う所謂口約ではないことを予めお断りしておきます。(一)先ず職を与えることです。働く意欲に燃えて入会したのですから少なくとも月に七日位は働ける様

に、その為には、電話受付けだけでなく就労先開拓係を設け、その拡大と推進を図ることが必要です。と同時に会員の方々も高齢社会の職種が如何に厳しいかを認識して頂きたい。(二)次に生き甲斐という観点から就労事務費(現行6%)を漸減し楽しみと働き甲斐のある体系にしたいもので

す。その為に諸経費の節減を図り働く高齢者への優遇策を検討して行きたい。(三)最後に心の拠り所であるシルバー人材センターは会員が気軽に立ち寄れる親しみのある雰囲気の場でありたいものです。そ

の為にセンターの情報活動を積極化し会員とのコミュニケーションを密にして、質・量の充実した強力な事務局体制を、皆の力の輪で育んで行きたい。そして仕事に対する情熱と明日への希望を持って生き抜こう。



お役を頂いて

第二地区理事 小熊 秀雄



より理事の大役
を拝命いたしま
した。シルバ
ー

センターのこと、会員の皆様
のこと、地区に会員が何名い
らっしゃるか、どういう方が
いらっしゃるのか、何一つわ
からないものでございます。
これから一つ一つ皆様や先輩
渡辺さんに御指導頂き精進し
ていく覚悟です。



青春の語りべ

第三地区理事 麻生 修



がら若い頃だつ
たらと思いひと
りで苦笑を禁じ

得ない。今更のように体力の
限界に対する自信そう失と老
いに対する寂寥といった感情
に重い当惑を感じる。反動的
に青春の日を思い追憶もある
が現在をうとましく思う生き
方を考えながら私達の青春時
代はと、つい老人の語りべの
一人になる。あの戦争という
悲惨な背景の中で育てられ誰
もが色々な形態で悲劇を背負
つて生きて来た。後世の人が
どんな評価をしても私達はそ
の時代に純粹に生きる目的を
もっていたと信じている。然
し今になり結果のみを追求す
ることはわびしい。勿論かつ
ての愚を繰返してはならない。
今になると不思議と目をそむ

けるような苛酷な過去も五十
年近い歳月が稀薄にしてくれ
てはいるかも知れない。しか
し私達の青春時代を冷酷な眼
差しで語り伝える一徹さがほ
しい。今の平和を噛みしめる

とき尊く純粹な信念で散り土
台になつた人達を思うのはあ
の異状な環境の中で生きて來
たからこそ切々と胸を打つの
だ。ぬくぬくとした中で処生
や考え方が古いと批判される
だけでは老いの生きがいもし
ばみ、張り合いを失つてしま
う。皆が青春の語りべを自負
して何度でもあの頃を話して
ほしい、老のたわごとでも。

戦記読み泥寧浮ぶ雨期ビルマ。
(凡平)

り鈴木政信さんの勧めにより
江戸川台駅前の自転車整理に
参加した。初めの頃は我家の
近くの人達に見られるのが何
となく肩身の狭い思いでした。

通勤者、学生の中には電車の
時間すれすれに来て急ぐあま
り種々トラブルもあり学生な
どはすぐ頭に来て私達に「養
老院行きが何を言うか」など
と捨台詞を残して行く者もあ
り、この子供の親はどんな奴
なんだと仲間同志で話し合う
事も度々でした。中には「御
苦労さんです」と言う人達も
あり、怒ったり喜んだりいろ
いろな想い出があります。今
は福祉会館の管理をやらせて
貰っています。この仕事も人
生の裏表がよく見られます。

若い人達の集いには活気があ
り老人の集いにはいろいろな
愚痴話が多い様です。又中に
は開き直ったおばあさんもい
ますが心の中は寂しい様に思
われます。ただ長生きばかり

仕事で知る人間像

第四地区理事 金井 一治

シルバー人材
センターの前身
である高齢者事
業団発足にあた

りもついたと信じている。然
し今になり結果のみを追求す
ることはわびしい。勿論かつ
ての愚を繰返してはならない。
今になると不思議と目をそむ

が幸福とも思われないような長寿社会を迎える高齢者の生き方を色々と考えさせられます。

理事に就任して



第五地区理事 名越 輝彦
第五地区で永年理事として活躍された越後谷喜七氏が今春急逝

され、不肖私が今期理事として就任することになった。

就労には八十才の老齢では自信のない今日、然し高齢者社会の一員として社会参加し奉仕する意欲には自信あり就任をお受けした次第故、何卒よろしくご指導願い度い。就任して日が浅いが当シルバーハンズセントーの当面の課題と考へ度いのは、

(一)会員の増強
流山市の六十才以上の会員対象人口一万四千人余に対し現加入会員数二百五十人余では極端に少な

い。 (二)民間職場の開発

公共就労職場には限度があり民間職場への就労推進のため開発対策が肝要。

以上の課題を念頭に理事として任務を果たし度い。

頑張ります



第八地区理事 清水一

六十一年度にシリバーセンターに入会させて戴き早や三年、始

めは自転車整理、三ヶ月後樹木の手入れの方にむけて戴き、又岩田園に入れて戴き先輩の皆様方の親切なご指導によりまして漸く要領を覚えるようになりました。秋空の下で大

気を体一ぱい吸い、すきな仕事を出来るのも皆シルバーセンターの御陰と毎日感謝致して居ります。この度私のよう

な者が理事という大任を戴き、本当の所心配でなりませんが、

検討したい。

自分の出来るかぎりの事を一生懸命頑張りますから、どうぞ皆様方の御協力を願い申し上げます。

雑感



第九地区理事 渡辺四郎

会員となつて一年二ヶ月、元気で勤務しておりますが次に雑感

として述べさせて頂きます。

①会員も年々増え、職場の開拓、苦情処理も大変と思いま

すが、会長、理事、事務局の縦の線で円滑に運営したい。

シルバー人材センターと私

組織運営、人事等の方針を明示し配置替、退会、入会、勧奨等権威をもって推進して活動ある組織としたい。

第十地区理事 金子佐郷
県老人大学流山校友会の研修会で同席した前会長後藤正一さん

ものと思いますが、現在の賃金は最低賃金スレスレではないでしょうか。仕事の中味もあるかも知れませんが改善を

③当市は地域産業も少なく、農業は縮少の傾向、所謂流山市在住東京都民、地域への関心も少ない人々が増加しているかも知れませんが、高齢者が増えるのも現実であり、会員の新しい職場の開拓は困難と思われますが、例えば自転車リサイクル事業など地域と密着した分野が開拓され、人材センターが活性化されることを望みたいと思います。



尊重し和を大切にし、会館利用者の皆さんには言葉遣い、態度に充分注意してこやかに務めたく思っております。

新役員として会の発展の為、会と会員皆さんのパイプ役として微力を尽したく思います。

近況偶感

技能群理事 内山 隆秀

一晩に何人殺す

テレビ劇。

所有者はない

自転車のある不思議。

衣食足りても

礼節知らず新人類。

老人は国の宝と敬遠し。

吾等少し老いたりといえ
戦中派。

技能技術を持つた所謂手に職ある高齢者は概ね一般企業に吸収され、シルバー会員になる方は極めて少ないと、従つて会員に速応出来る技能技術を求める事は困難と、私は幸福にも隣人に現会員の



共働への誘い

技能群理事 三谷 和夫

本年六月現在事務局の調査によると会員二五三名中未就業会員

が一〇二名との事で事業発展の為職場の開拓と共に改めて就業対策を検討すべきと想います。

未就業会員の方は健康に自信があり生きがいと社会参加を求めて入会されたものと思します。然し乍ら希望する職種に巡り会わず、さりとて今更経験のない仕事に応ずる氣にもなれず……。

江戸川台駅前の自転車整理、次に福祉会館の管理、自動鋸を使用して竹林の間引き、丸太切り、三輪の山遺跡発掘、植木の手入等をさせて戴きました。此の中で作業経験のあったのは植木手入れ位のものでした。この様に未経験の仕事をやり得た事は当センターの会員さんの中には多種多様にわたり経験者がおられるという事だと思います。先輩諸氏の御指導を受け何とか小学生なりに自信を深めている今日この頃ですが、会員の皆さんも健康であつてやる気さえおもになれば、未経験な仕事でも又楽しからずやです。尚センターの発展の為には、会

齊藤さんという名実共に良き先輩に恵まれ、共働の機会を得、働く事の喜びと楽しみを覚え今日に至りました。又、私は給料取りの出身で入会時は当然技術未熟でありました

が誠心誠意を以って働く事がより技術の未熟をカバーしてきました。

生きがい

管理群理事 及川 正一

五十六年九月、当時の高齢者事業団に入会、必ず最初の就労は

新役員として会の発展の為、会と会員皆さんのパイプ役として微力を尽したく思います。

名中未就業会員が一〇二名との事で事業発展の為職場の開拓と共に改めて就業対策を検討すべきと想います。

未就業会員の方は健康に自信があり生きがいと社会参加を求めて入会されたものと思します。然し乍ら希望する職種に巡り会わず、さりとて今更経験のない仕事に応ずる氣にもなれず……。

江戸川台駅前の自転車整理、次に福祉会館の管理、自動鋸を使用して竹林の間引き、丸太切り、三輪の山遺跡発掘、植木の手入等をさせて戴きました。此の中で作業経験のあったのは植木手入れ位のものでした。この様に未経験の仕事をやり得た事は当センターの会員さんの中には多種多様にわたり経験者がおられるという事だと思います。先輩諸氏の御指導を受け何とか小学生なりに自信を深めている今日この頃ですが、会員の皆さんも健康であつてやる気さえおもになれば、未経験な仕事でも又楽しからずやです。尚センターの発展の為には、会

員が増え未就業者が皆無になる様お互に努力したい。我々も同志のふれ合いがより一層増大し楽しい充実した日々を過ごせる様頑張ります。

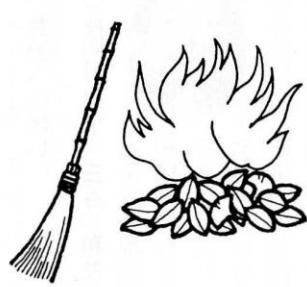
老人大学、老人クラブ、ゲートボールと多くの友人知人と交わり乍らの物好き野郎、雨の日も風の日も汗だくなつて社会奉仕を続け貢献したい所存であります。

雜感

管理群理事 折笠 竹治

此の度理事として業務の一端を担当することになり、未経験乍ら頑張らなければ、会員の就業場所に出向き先輩各位の指示を受けたく巡回して見たが勤務時間が一緒なので思うように伺えず残念でした。

会長、副会長の打合せ会が月二回となり、両氏も各地区を分担し、現地の状況と勤務者



役員名簿

役員	氏名	住所	電話
会長	清水三朗	流山市流山1-267	58-1241
副会長	椎名清	" 東初石3-125-7	52-3803
理事	山田富雄	" 西深井817-5	54-4543
"	小熊秀雄	" こうのす台1010-25	52-7495
"	麻生修	" 江戸川台西2-111	52-0249
"	金井一治	" 駒木台524	54-6446
"	名越輝彦	" 西初石4-1411-5	53-2818
"	清水一	" 市野谷467-2	58-3887
"	渡辺四郎	" 鰐ヶ崎955-5	58-5036
"	金子佐郷	" 向小金新田145	74-3519
"	内山隆秀	" 西深井835-10	54-8339
"	三谷和夫	" 東初石4-141-51	52-8531
"	及川正一	" 江戸川台西1-85	52-0223
"	折笠竹治	" 西初石4-1424-54	53-2800
監事	風間貞喜	" 十太夫99-58	52-0859
"	宍倉安三郎	" 江戸川台西1-195	52-4511



監事 風間 貞喜



監事 宮倉安三郎

の相談に応じ、その成果を昂めておられ感謝しておる処です。

次に初石においては私設自転車有料預所の閉鎖で、市指定駐輪場は自転車整理が乱れてしまい、之を整頓するには容易でないので、市指定駐輪場にあっては市行政の所管にて登録制の完全実施を施行し、放置自転車の追放で安心して置ける駐輪場に復して戴きたく利用者の皆様と共に大きな期待を寄せ、関係者一体となって、これに対処して行かなければと思っておるものであります。



快報

我等の仲間鈴木鶴三さんに
流山警察署長より感謝状
去る九月九日、江戸川台西
二丁目の路上で七十五、六才
の老人が突然倒れ救急車で東
葛病院に運ばれたが、間もなく
死亡しました。警察で見許
を調べたが判らず、江戸川台
付近の自治会長や老人会長、
シルバー人材センター地区連
絡員鈴木鶴三氏等を呼び調査
に協力を依頼しました。鈴木
さんは労をいとわず八方手を
尽くして探してあげた結果、
ついに西二丁目の渡辺さんで
あることを確めました。

この積極的な鈴木さんの協
力に対して今回流山警察署長
から感謝状が贈られました。

地区の仲間と仕事のこと、理
事会や事務局への要望等を談
笑の中に語り合う。



理事を囲んで地区懇談会



働くよろこび

東深井作業所風景

チャレンジしよう

声

東深井 太田金二郎

シルバー人材センターの会員
となって、老後の生きがいを
知り会員となつた事を感謝し
ております。それ迄は退屈で
一日一日をもて余してゴロゴ
ロしておりましたが今は毎日
忙がしく働かせて頂だいてお
ります。

たまに事務所にお伺いしても
局長さん始め皆さんの感じが
とても明るく、お茶など頂い
て楽しく帰って参ります。
榎、障子張替え係として入会
以来日も浅く、他の会員の方
の顔がおぼえられず又お目に
かかる機会もなくそれが残念
でなりません。
お茶を呑んだり、碁を囲んだ
り、何か会合の機会が度々あ
つたらもつと親睦も計れるし、

仕事についても意見交換できることになーと思います。

旅行にも参加出来なかつたので尚更です。

ところで襖、障子張替えをやつてみたい方いらっしゃいます。親切ていねいにお教え致します。但しそういふた趣味の無い方は無理のようです。趣味と実益をかね老後によい仕事だと思います。皆さん何んにでもチャレンジして明るく楽しい老後を送りましょう。

旅行を楽しみに

古間木 榎尾きくよ

雨の多かった夏も過ぎ去り、虫のなく時期となり季節の変わるのが、かけ足のように早く、ちょっと寂しい気が致します。シルバーの会員皆様にはお元気にお過しでしょう。会員さん始め役員さんの皆様にはいつもお骨折り有り

難とうございます。私もシルバーの会員として恥じぬ様心掛けながら日々働かせていた

七夕様ではないけれど、十月には年に一度の旅行との事、

会員の皆様と元気にお会い出来るのを楽しみにしております。新役員さん方には大変にご苦労のことと思いますが、これもシルバーセンターの発展のためと思い、是非ともお力添いをお願いいたします。

私の目標

松ヶ丘 谷澤 末由

このごろ一年がとても早く、気がついたら、もう二年半も名都借福祉会館に勤めてきたことになります。私が勤め始めた頃の会館の庭の芝生は三〇糪にも伸びており非常に見えます。

次回は花壇を作りたいと思ひます。虎刈りの連続で一度刈った所を又刈るという具合で約三ヶ月かかることが出来ました。今はグリーンのカーペットを敷いたようで来館の皆様からよろこばれています。

人でも多くの人々と、言葉を交わすことで心を近づけ、顔をあわせる度に親しみを増すように、これからも人々との触れ合いを大切に、楽しい毎日を心がけて、生き甲斐を積みあげてゆきたいと、思っています。

石仏の掌に安心の赤トンボ

は今まで行つたことがないことがあります。私はこの芝生

自転車整理を始めてから早

を美しいグリーンにしてみたと目標をたてました。先ず会館の備品の芝刈鉄で刈り初めましたが、刃が逃げて刈れません。頭と鉄は、使いようで切れるといわれているので努力しましたが刈れません。

先輩の今迄刈込みをしたことがない、という事が自分で鉄を使って見て納得しました。

先ず鉄を研ぐことから始めて、毎日少しずつ刈って行きまたが、なかなか美しく刈れません。虎刈りの連続で一度刈った所を又刈るという具合でや二年も過ぎ、健康でいられる事を有難いと思う心で一杯です。会社へ、学校へ、行く大勢の爽やかな人達と挨拶を交わす時、自分も頑張るぞと励まされる。駐輪業務の二時間

を出来得る限り、有効に過

したいと願う日々です。雨の日も、元気よく自転車で来ら

れる方々へ、笑顔で応えて、明日へ希望をふくらませる。

これも老化を防止する一つか

と考える。私には自転車置場

での二時間が社会へ、少しでも役にたてばと思います。

人でも多くの人々と、言葉を

交わすことで心を近づけ、顔

をあわせる度に親しみを増す

ように、これからも人々との

触れ合いを大切に、楽しい毎

日を心がけて、生き甲斐を積

みあげてゆきたいと、思って

おります。

二時間

宮園 津村 智司

隨筆

喜寿に思う

野々下 嶋田 三郎

私は今年一月、上野松坂屋へ32回現代書道二十人展を見に行つた。この書道展は、日本最高峰の人二十人を選んだ展覧会であり、一人四点づつの出品であったが真に迫力ある大作揃いであった。その出品者の生れた年を見ると、八人が明治生れで、以下大正で大正十三年が一番若い。六十才代の人びとはとも角として七十、八十才を越して尚かくしゃくとして日本書道界を背負つて立っておられるとは驚きである。わたしは明治四十四年生れ、既に喜寿に達した。シルバーを通り越して、もはやホワイトである。もう現書壇に割り込もうという意欲も失せ、ただこれら老大家を羨ましく眺めているに過ぎない。シルバー人材センターの御世

話により多少なりと地域社会に奉仕することができれば甚だ幸いである。

寸 笑

江戸川台東 加瀬 豊春

近所のお婆さんは何でも言葉の上に“お”を付ければ上品だと思っている。おトマト、おキャベツとなるといさか煩らわしい。

或る日、漬物屋で買物の時、「お奈良漬下さい」一緒にいた孫が「ボク臭いのいや!!」

文楽を鑑賞して

流山 岡本 静枝

市の教育委員会で「古典芸能鑑賞会、文楽」を開くと言ふ事を広報で見たので、早速申し込んだところ、幸に抽せんにあたつて九月十七日「あおぞら号」で国立劇場へ行った。文楽に関する予備知識を得る為に、映画を見ておおよその事を知つてから、南都大

夫と言う人のお話で、文楽の歴史について、お話を聞きした。文楽とは、大夫の語る淨瑠璃と、人形と三味線と三人者一体となっての劇である。

あの淨瑠璃の腹の底から声を出す為には、いろいろの小道具がいる事、文楽は、時代物と世話物の二つに分けられる。人形は「主遣い」「左遣い」「足遣い」の三人の気持ちと呼吸が、ぴったり合わなければならず、一人の大夫がセリフだけでなくその場の情景から事件背景の説明までやってのけるのだから、と言うお話を聞いた後で、此日の出し物の、「ひらがな盛衰記」を見たので今まで何も知らずに二、三度見たけれど其の時よりよく理解する事が出来、文楽の良さに深く感激した。

(古稀)

数えで七十才の祝いを古稀といふ。中国唐時代の詩人杜甫の曲江の詩『人生七十古稀也』から出たことば。

(喜寿)

七十七才の寿賀だが喜の字を草書にくずすと七十七と読みますところから生まれた祝いだ。

(米寿)

八十八才の祝いは米の祝いともいふ。米の字を分解すれば八十八になる。

(白寿)

九十九才の祝いだが「百」の字の一をとれば「白」となるのが白寿のはじまり。

長寿の祝い



博学先生

(還歴)

事務局便り

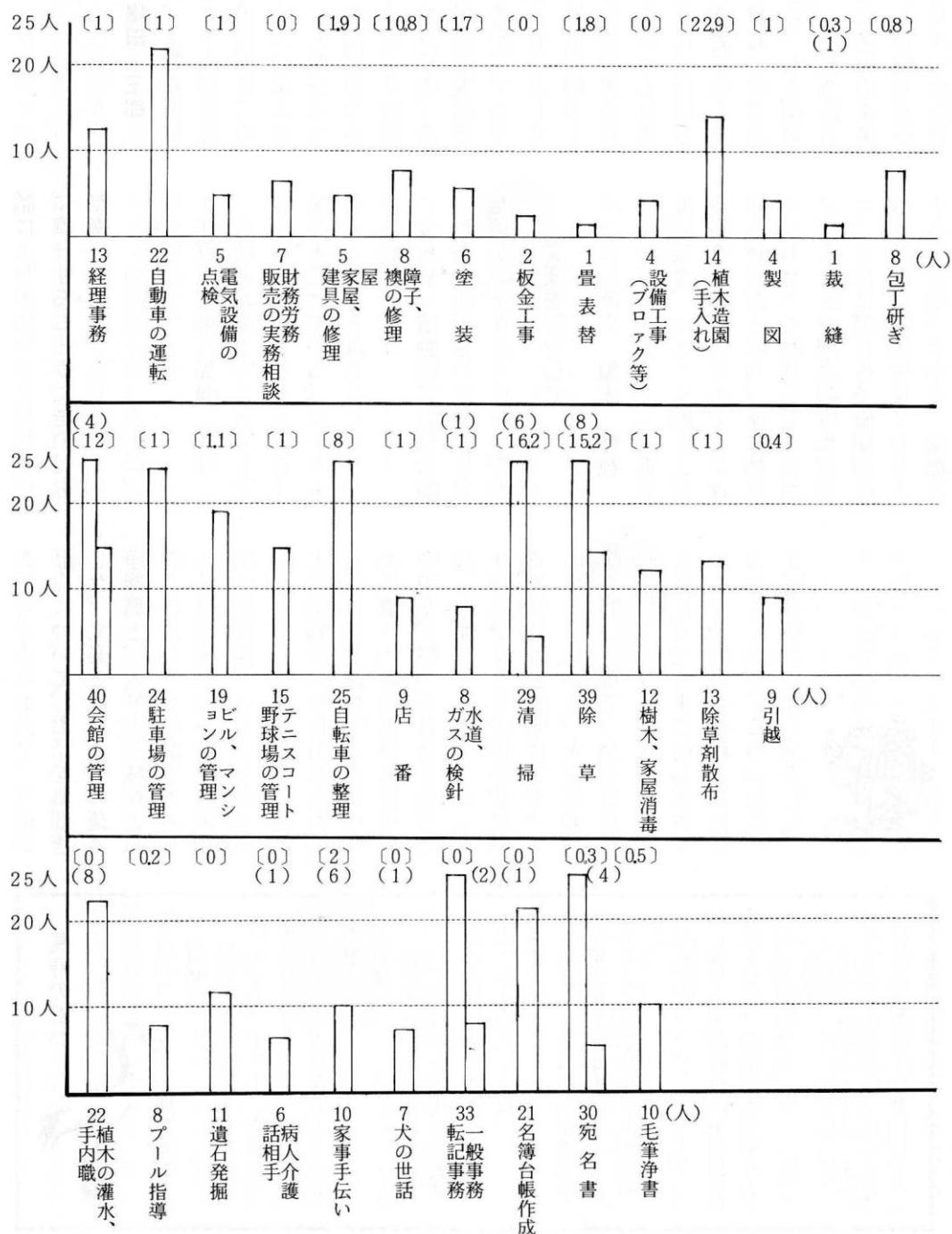
アンケート調査

「希望する仕事について」

期日 62.12~63.3

在籍 259人 提出者 163人 62.2%

〔〕内の数字は62年度の月平均受注件数 ()内は女性人数



(お と く な ま い な ま い)

新しく入会された方

62年10月1日～63年9月30日

会員番号	地区	氏 名	住 所	電 話
493	1	江 連 清 光	流山市平方原新田 14-3	52-7155
494	3	徳 永 営久司	" 北 134-100	52-7852
496	8	嶋 田 三 郎	" 野々下 5-1070-25	43-9356
497	6	安 川 賢 治	" 美田 210-47	52-4664
498	2	中 国 夫	" 東深井 865-60	54-5302
500	5	前 田 近 徳	" 若葉台 3-34	54-4186
501	5	奥 開 義 雄	" 三輪野山 867-11	59-5095
502	4	毛 利 三 省	" 江戸川台東 1-24	52-0761
504	5	大 木 一 郎	" 西初石 2-80-5 新井方	53-2479
505	9	榎 本 定 夫	" 鰐ヶ崎 1649-2	59-6551
506	4	大 竹 真 夫	" 江戸川台東 2-76	52-0012
508	9	竹 本 巍	" 鰐ヶ崎 92	59-8814
509	3	合 津 一	" 富士見台 1-3-35	54-4841
510	1	寺 尾 正 己	" 西深井 276-5	52-9281
511	2	原 部 信 芳	" 東深井 479-7	53-3511
512	4	福 田 勝 之 進	" 江戸川台東 2-258	52-0419
513	2	佐 久 間 武 夫	" 東深井 370	52-6274
514	4	高 橋 武 明	" 江戸川台東 3-12-9	52-0438
515	9	猪 俣 富 治	" 流山 1636-2	59-4696
516	10	岩 間 徹 三	" 松ヶ丘 2-333-46	46-2595
517	10	瀧 川 清 子	" 松ヶ丘 2-330-23	45-1065
518	10	興 野 宏	" 向小金新田 143-10	74-0605
519	10	菊 池 翠	" 向小金新田 143-57	74-8479
520	3	大 田 黒 住 子	" 富士見台 2-5-7-3-201 (小田急ハイツ)	54-7189
521	1	吹 原 貞 市	" 平方 93-12	53-0682
522	4	村 山 慶 太 郎	" 青田 129-14 田中方	54-1273
523	5	坂 井 誠 哉	" 三輪野山 866-16	59-9040
524	8	西 谷 義 勝	" 野々下 3-903-34	45-6143
525	9	川 田 博	" 西平井 563-9	59-1786
526	3	北 島 清 子	" 江戸川台西 1-200	52-4542
527	4	大 井 静 也	" 駒木台 340-101	54-0700

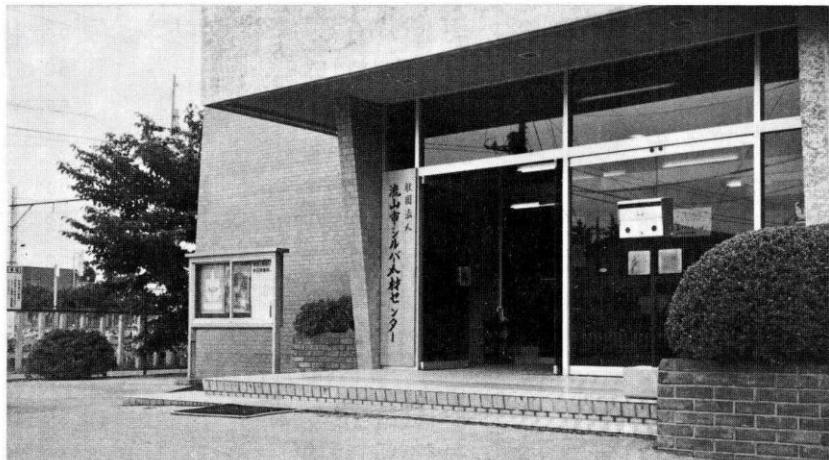
62年9月30日までは会員名簿に載っております。

計 31人

退会された方(ご苦労様でした。)

63年4月1日~63年8月31日

邦里爾子	彦治子助	三吾郎	敏喬郎
美登子	よ枝恵一治子	次己津夫	徳時義秀
卓照	武長和精	健太郎	秀み八
梨藤	こき静智喜	治郎	花野井
橋口	百合愛	夫子勝	田辺
川部	木上	勝	坂佐
及戸	木上	夫	卷上
樋吉	木上	子	木村
大清	木上	泉	新渡
渢	木上	尚	保岩
	木上	井鈴志	酒井
	西ヶ谷		鈴志
			計 42人



(社) 流山市シルバー人材センター新事務所

編集後記

今年は梅雨から残暑を忘れて秋に突入、灼熱の太陽が恋しい日もありました。さて第七号の会報がお届出来て「ホット」しています。今年は会長以下新役員の選出もあり、気のせいか事務局の空気も斬新になつたような気がします。皆様の熱い思いを込めた33編の原稿を寄せて戴きました感謝いたしております。日頃書くことに余りなじんでおられぬ方々から多くの反響を得られたことは本当に嬉しい限りです。当センターに集まつた私達の出会いと親しい交わりこそ何と尊いものではありませんか。今日までの深い経験をあらゆる面で惜しみなく発揮していただき皆様に心からの拍手を贈らせていただきます。編集を担当した集まりは未熟で只老いの情熱をそいで参りました。今年は外部投稿もなく会員のご意見でうずめました。従来より活字を大きく、頁数も増すことが出来たことを喜んでおります。どうかきたんのないご叱声などいただきたく素直に受け止める心づもりです。編集の都合で残念ながら原稿の一部削愛させていただきましたが、次号に検討いたします。温かいご声援にお礼申し上げます。健康に留意下さい。

次号を楽しみにしつつ……。